

# Mizuho Daily Market Report

2024/5/6

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.28	153.05	▲0.59	▲5.28
EUR	1.0735	1.0761	+0.0036	+0.0068
AUD	0.6575	0.6610	+0.0045	+0.0077
SGD	1.3532	1.3496	▲0.0053	▲0.0132
CNY	7.2411	7.2411	+0.0000	▲0.0053
MYR	4.7392	4.7385	▲0.0160	▲0.0295
THB	36.82	36.79	▲0.16	▲0.17
IDR	16083	16084	▲101	▲126
PHP	57.36	57.37	▲0.18	▲0.33
INR	83.41	83.43	▲0.04	+0.08
VND	25408	25414	+32	+75

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.508%	▲7.3 bp	▲15.5 bp
日本(10年)	0.901%	+0.0 bp	+1.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.495%	▲4.6 bp	▲8.0 bp
オーストラリア(5年)	4.097%	▲2.9 bp	▲10.5 bp
シンガポール(5年)	3.331%	▲6.0 bp	▲3.9 bp
中国(5年)	2.179%	+0.0 bp	+4.5 bp
マレーシア(5年)	3.762%	▲1.9 bp	▲4.5 bp
タイ(5年)	2.542%	▲0.1 bp	▲1.2 bp
インドネシア(5年)	6.962%	▲11.6 bp	▲14.5 bp
フィリピン(5年)	6.666%	▲10.2 bp	▲12.0 bp
インド(5年)	7.158%	▲1.2 bp	▲1.9 bp
ベトナム(5年)	2.220%	▲1.0 bp	▲1.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,675.68	+1.2%	+1.1%
N225(日本)	38,236.07	+0.0%	+0.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,921.48	+0.6%	▲1.7%
ASX(オーストラリア)	4,469.09	+0.5%	+1.0%
FTSTI(シンガポール)	3,292.93	▲0.1%	+0.4%
SSEC(中国)	3,104.82	+0.0%	+0.5%
SENSEX(インド)	73,878.15	▲1.0%	+0.2%
JKSE(インドネシア)	7,134.72	+0.2%	+1.4%
KLSE(マレーシア)	1,589.59	+0.6%	+0.9%
PSE(フィリピン)	6,615.55	▲0.5%	▲0.2%
SETI(タイ)	1,369.92	+0.5%	+0.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,221.03	+0.4%	+1.0%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	286.51	+0.6%	▲3.5%
金	2,301.74	▲0.1%	▲1.5%
原油(WTI)	78.11	▲1.1%	▲6.8%
銅	9,790.13	+1.5%	▲0.6%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.60	—	154.40
EUR/USD	1.0540	—	1.0850
AUD/USD	0.6490	—	0.6690
USD/SGD	1.3450	—	1.3680
USD/CNY	7.1950	—	7.2380
USD/MYR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	36.00	—	37.50
USD/IDR	15980	—	16300
USD/PHP	55.90	—	58.00
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は153円台前半でオープン。東京休日により参加者も少なく、中国本土も休日となる中でアジア時間は手掛かりに乏しいマーケット。本邦当局による介入やNY時間|に発表される米4月雇用統計への警戒感からドル円は上値重く、一時152円台後半まで下落。後半は小幅に持ち直し、狭い値幅でもみ合った後に153円台前半で海外時間へ渡った。アジア通貨は上昇。先週開かれた米連邦公開市場委員会(FOMC)後のパウエル議長の発言がハト派の受け止められたことを受けアジア通貨は上昇した。

海外市場のドル円は153円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された注目の米4月非農業部門雇用者数変化指数と平均時給(前月比)は予想を下回り、失業率も予想より悪化する等、米労働市場が減速していると思わせる弱い内容となる。発表後は、米金利が大幅低下する展開にドル売りが優勢となり、一時152円台を割り込み、151円台後半まで下落。その後は売り一巡となった事や、ポウマンFRB理事が今後の政策金利を巡って「データ次第では追加利上げの用意がある」との発言が伝わるなど、徐々に買戻しの展開となる。続いて発表された米4月ISM非製造業景況指数は予想を下回るも、ドル円への影響は限定的で、152円台後半まで戻す。午後後も買い戻しが続く、153円付近でクローズした。

## 【金利】

米金利市場は、中長期にかけてほぼバラレルに大幅低下。NY朝方にはまず市場注目の4月雇用統計が発表され、雇用者数変化のヘッドラインは、非農業部門、民間部門ともに予想を下回る結果。前回は上方修正。製造業雇用者数'変化は予想を上回ったが前回分が下方修正された。失業率は0.1%上昇し、3.9%となり平均時給は前回は下回り、伸びが鈍化。その後発表された4月ISM非製造業景況指数は、景況指数で予想を下回ったが、仕入れの部門では予想を上回った。雇用統計後いったん大きく低下した金利は、ISM非製造業の発表ごろには上昇に転じ半分ほど戻したが、その後は小動きとなり、前日比低下で終了。

## 【予想】

本日のドル円相場は底堅い展開を予想。引き続き、介入に対する警戒感や、先週の4月雇用統計が予想を下回ったこともあり、ドル売りが進展したものの、一段のドル売りには材料不足か。引き続き、東京休日となり流動性が低下する中では、思わぬタイミングで慌ただしく上下する展開には注意したい。

## 【本日の予定】

(日本) 休場  
(アジア) 1Q インドネシア GDP  
(アジア) 4月 インド PMサービス業(確)  
(アジア) 4月 シンガポール PMI  
(アジア) 4月 ベトナム 国内自動車販売台数  
(アジア) 4月 中国 CaixinPMサービス業  
(アジア) 4月 豪 メルボルンインスティテュート インフレ  
(アジア) 休場 韓国、タイ  
(欧州) 3月 ユーロ圏 PPI  
(欧州) 4月 ユーロ圏 サービス業PMI(確)  
(欧州) 4月 仏 サービス業PMI(確)  
(欧州) 4月 伊 サービス業PMI  
(欧州) 4月 愛 新車登録台数  
(欧州) 4月 独 サービス業PMI(確)  
(欧州) 4月 西 サービス業PMI  
(欧州) 5月 ユーロ圏 センティックス投資家信頼感  
(欧州) 休場 英  
(欧州) 独 国債入札(6M)  
(米国) ウィリアムズ・NY連銀総裁講演

